



住みやすい町を目指して… 59

自然ゆたかな松田町寄にようこそ、 松田町の資源を大切に

虫沢古道を守る会 会長 ^{いいだ}飯田 ^{まさゆき}昌之さん(寄在住)

【虫沢古道の活動】

虫沢古道を守る会が誕生して、今年で16年になります。

ハイカーが安心して登山を楽しめるように、創立時の思いを継続し活動しています。

昨年3月に、尺里道・向原道・高松古道の拠点に江戸時代建立の「馬頭観世音菩薩像・他化自在天石碑」が長年風雨にさらされ、念願の「虫沢第六天御堂」を建立できました。同年7月、関係者30人の参列を頂き、落慶式と創立15周年記念式典を執り行いました。

300を超える道標は適時に交換し管理維持しています。2年前より経年劣化防止を目的にパネル式の道標に順次変更し、好評の木の看板も継続管理しています。

また、景観の良い場所に休憩用のベンチを設置し、訪れる人が利用されています。

虫沢林道の途中に位置する鷹ノ巣沢に隠れた滝があり、令和4年1月より整備を開始し、同年7月に一通り完了し、安全を祈願して滝開きをしました。11月には寄小学校6年生が立看板を設置し、我々はこの滝に「鷹ノ巣五段の滝」と命名させていただきました。見学をおすすめしたい。

【寄小学校とのつながり】

令和2年度より、松田町寄小学校6年生と、江戸時代の古文書「虫沢村の絵地図」を参照に「寄の歴史・古道の歴史」の学び会を開き、高松・タ

ケ山古道にて古道体験を行い、翌月に5年6年生と毎年、ハイキングを実施しています。

【タケ山の展望台にパノラマ写真看板を】

令和4年、タケ山に寄小学校生徒と登った時に、展望台にて表丹沢の山々・東京湾・相模湾を眺望し「大山・鍋割山」はどこなどと、質問攻めにあい、また、近年タケ山も西丹沢マップに記載され、他県よりのハイカーも訪れています。

利便性の高いツールとして、パノラマ写真看板を作成し、令和7年3月25日に関係者の参列のもと念願の設置ができました。

当日、簡素な儀式と除幕式を執り行い、自然と参列者から拍手がわき感無量でした。

今後の目標として、タケ山展望台に新しくベンチ型テーブルを、高松山にパノラマ写真看板を計画、また、ダルマ山の「三叉^{みつまた}」群生地を整備し、新たな観光スポットを目指します。



令和7年3月25日タケ山展望台にパノラマ看板を設置

「住みやすい町を目指して」活動されている方や団体で、このコーナーに掲載して下さる方を募集しています。
希望される方は下記までご連絡ください。

令和7年 第2回定例会は 6月3日(火)開会予定

ぜひ、傍聴にお越しください。
発熱等症状がおありの方は、ご遠慮ください。

議会広報広聴常任委員会
委員長 吉田 功
副委員長 武尾 哲治
委員 北村 和士
委員 中津川 定雄
委員 秋田 谷光彦
委員 平野 由里子

気象報道で「記録的な「観測史上初」ということを当たり前にする昨今ですが、みなさまにおかれましては、いかがお過ごしでしょうか。風薫る五月も過ぎ、いよいよ夏到来となります。今年も記録的な暑い夏がやってくるのでしょうか。また、観測史上初の豪雨があるのでしょうか。私たちが安寧な日々を過ごすことができるために、地球が穏やかでいてくれることを願わずにはいられません。
災害に備えたまちづくりのために議会も努めてまいります。

(吉田)

編集
あとがき

